



由倉労組発行  
発行責任者  
加藤賢一  
栃木県栃木市  
藤岡町甲1730  
TEL  
050-3511-3720  
FAX  
0282-62-5420

レイバーネット川柳  
一揺れで安全安心 嘘とばれ  
やせ蛙

# 荏原グループ労連 理事会開催される

## グループ労連の行事

7月22日(金)、荏原製作所本社ビル9F会議室において荏原グループ労連第21回理事会が開催され、由倉工業労組から加藤委員長、小関副委員長が出席した。午前10時30分から開催された理事会は、妻沼教育宣伝部長の司会で始まり、最初に内山代表の挨拶を受けた。内山代表は電力不足対策の関係で予定していた理事会や労使会議が延期となり、しばらくぶりに理事会を開催したことや、震災以降の会社状況を把握することが大事であることを述べた。

## 次期役員選出

次に議題に入り、次期の役員を選出する役員選挙のスケジュール、及び選挙方法について提案があった。役員選挙は、9月中旬より公募を行い、11月18日の評議員会にて選出をすることを確認した。また、グループ労連の役員の数については、現状の人数を踏襲していくこととした。

あれば出してほしいとの依頼があった。

## 労連の工場訪問

荏原電産山口工場訪問報告について、梅村副代表より報告があった。6月10日(金)に内山代表以下4名で荏原電産山口工場(主に社会システム事業向けの各種盤関係と太陽光発電用のパワーコンディショナの製作・検査)を訪問し、事業状況・特徴・労使課題などについて宮崎工場長より説明を受けた内容について報告があった。

## 春闘並びに近況報告

春闘報告並びに近況報告について、各労組・従業員会から先に提出した近況報告レポートを見ながら順に報告をして、ディスカッション形式で春闘状況・会社状況・労連活動の取り組みなどについて意見交換をした。

今回の理事会で単組の事情により役員を退任する方もいる中、次回のグループ労使会議の日程10月12日(水)を確認し理事会を終了した。

## 今年もやります



# 原水禁街頭カンパ



全員がイオンの入講証をぶらさげて

佐野市原水爆禁止協議会の被爆者救援街頭カンパが、7月31日(日)イオン佐野ショッピングセンターにおいて行われました。地区労の役員、加盟組合の役員など14名が参加し、イオンの入り口でカンパ箱と被爆写真のパネルを掲げて、広島・長

崎で被爆した原爆被爆者への救援カンパを訴えました。例年この時期は猛暑ですが、今年は涼しい曇り空の中、10時から12時までの2時間で、2万円強のカンパが集まりました。今年、佐野からは、城東中学校の先生と生徒5人が広島の世界大会に参加します。広島は暑くなるとは思いますが、元気で行ってきてください。

7月29日(金)、ホテル東日本宇都宮において第53回栃木労済通常総代会、及び第2回全労済栃木県本部代表者会議が開催された。生協法改正の関係で2部構成で行われた会議は、第1部では栃木労済の総代会として第1号議案の事業報告及び決算報告から第10号議案のその他まで、第2部では全労済の震災対応について、3月11日以降全労済が取り組んできた状況、被災状況や被災者の声などが報告された。今後も被災者対応が最大の使命であることを出席者全員が確認し、会議は終了した。

# 由倉労組表彰される

## 全労済栃木県本部総代会

最後に「代表者会議表彰」で、全労済栃木県本部の10年度事業運営において、特に功績があったと表彰された。また、3月11日に発生した東日本大震災における委員会(加藤賢一委員長)と由倉労組が表彰を受けたことを付け加えて報告します。

めには、単に受けるエネルギー量だけでなく、放射線の種類ごとにその量をはかる必要がある。放射線の種類により人体に与える影響が異なるからだ。同じエネルギー量で比較すると、ベータ線とガンマ線は、おおむね同じくらい人体に悪いのだが、アルファ線は両者の20倍ほど人体に悪いことがわかっている。こうした放射線の種類による影響の違いをグレイに掛け算して求めたのが「シーベルト」である。シーベルトは時間当たりで表すことが多い。同じ1シーベルトでも、1時間で浴びるのか、1年間で浴びるのかで状況は異なる。各地の自治体などで定期的に観測、発表されているものは1時間当たりのシーベルトである。

## ベクレルとシーベルトはどんな関係?

原発事故が起きた後、放射線量の増加や、1年あたりの被曝量の上限などが「シーベルト(Sv)」という単位で報じられた。その後、水道水や野菜から放射性物質が検出された際には、「ベクレル(Bq)」という単位が登場した。そのちがいはなんだろうか。「ベクレル」は、放射能の量を表す単位で、1秒間に1個の原子核が崩壊して(核分裂)、放射線を出す放射能の量が1ベクレルである。ベクレルは放射線を出す側の単位で、1秒間に何個原子核崩壊が起きているかということである。一方、放射線を受ける側の単位がグレイやシーベルトである。放射線が物体に当たるとき、物体1kgあたりに吸収されるエネルギーが「グレイ」だ。放射線を受ける物体が1kgあたりどれくらいのエネルギーを放射線から受け取ったか、ということの意味している。人体への放射線の影響をはかるた